

2021年3月期 第2四半期決算説明資料

アルファグループ株式会社 (証券コード:3322)



アジェンダ

- 1. 第2四半期連結実績
- 2. 通期業績予想
- 3. 事業概要
- 4. 今後の取り組み

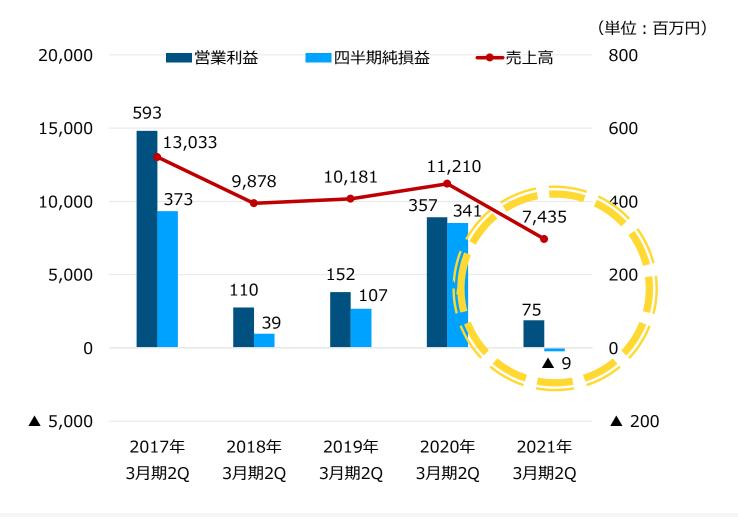
1. 第2四半期連結実績

第2四半期連結実績:決算概要

	2020年3月期 2Q累計実績	2021年3月期 2Q累計実績	対前年 実績増減額
売上高	11,210	7,435	▲ 3,774
営業利益	357	75	▲ 281
経常利益	472	92	▲ 379
親会社株主に帰属する四半期純損益	341	▲ 9	▲ 351

第2四半期連結実績:業績推移

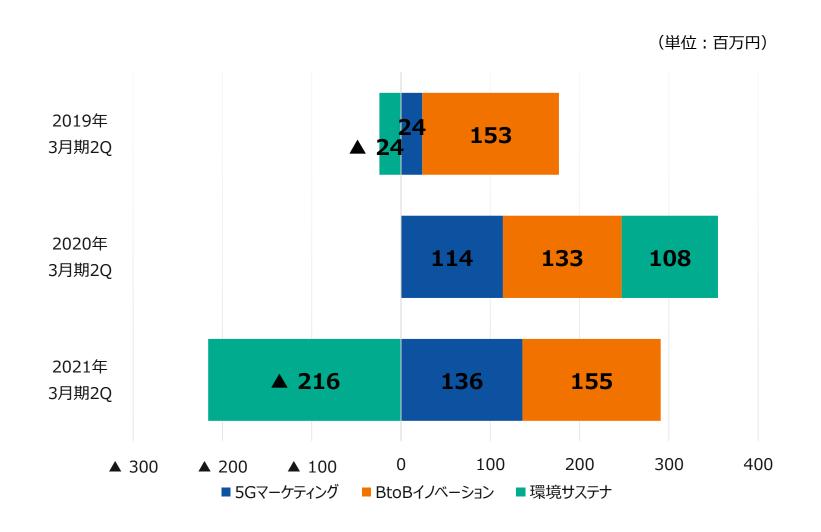
コロナ禍においても投資を継続し、減収減益



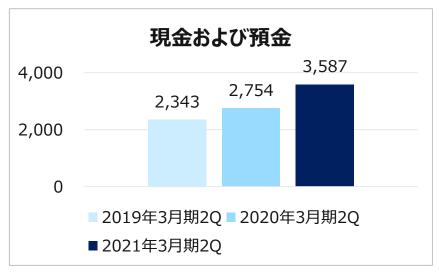
第2四半期連結実績:セグメント別業績

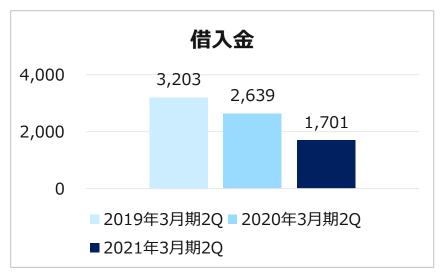
		2021年3月期 2Q累計実績	前年実績	増減額	比率
売上高	5Gマーケティング	4,110	7,222	▲ 3,112	▲43.1%
	BtoBイノベーション	2,616	3,130	▲ 513	▲16.4%
	環境サステナ	714	864	▲ 150	▲17.4%
営業利益	5Gマーケティング	136	114	21	18.8%
	BtoBイノベーション	155	133	21	16.3%
	環境サステナ	▲ 216	108	▲ 325	

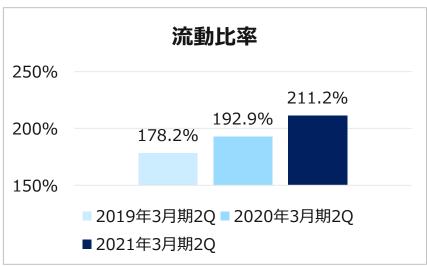
第2四半期連結実績:セグメント別利益推移

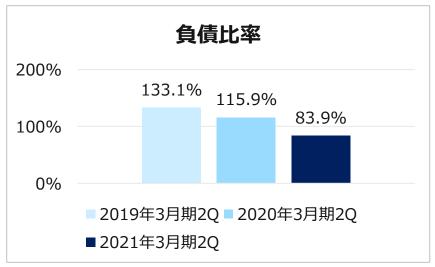


第2四半期連結実績:財務状況









第2四半期連結実績:総括

新型コロナウイルス感染症の流行により、経済活動が自粛される傾向の中、従来からの主力である5Gマーケティング事業、BtoBイノベーション事業においては売上高は減少したものの確立された営業基盤により利益確保。

また、現在注力している環境サステナ事業においては、LED照明機器の取り扱いを順調に拡大すると共に、エネルギー利用状況のコンサルティングサービスを展開し、今後の収益貢献を見込んで積極的に投資したため、一時的ではあるものの顧客獲得のためのコストが発生。この結果として、前年度四半期比で減収減益。

2. 通期業績予想

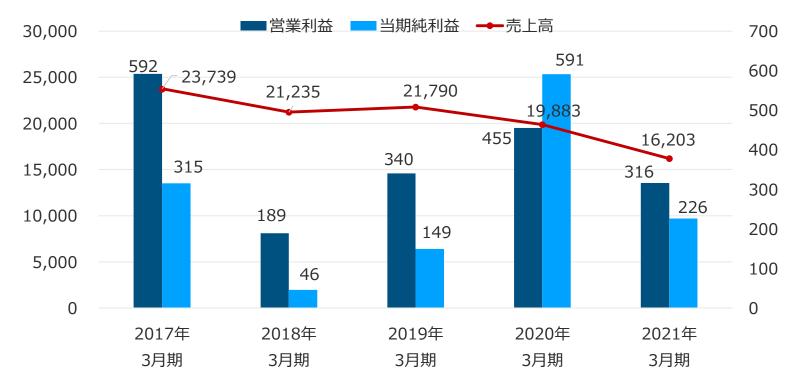
通期業績予想:概要

	2020年3月期 実績	2021年3月期 通期業績予想	対前年 実績増減額
売上高	19,883	16,203	▲ 3,679
営業利益	455	316	138
経常利益	604	360	▲ 243
親会社株主に帰属する当期純利益	591	226	▲ 231

通期業績予想:セグメント別予想

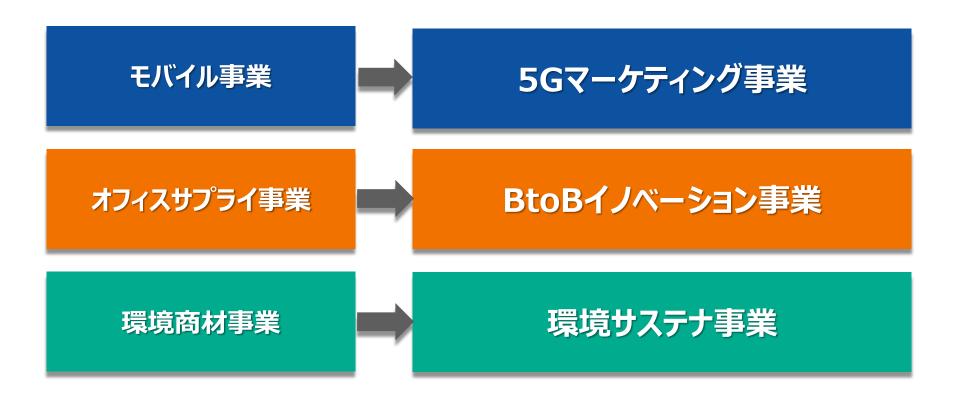
		2021年3月期 通期業績予想	前年実績	増減額	比率
売上高	5Gマーケティング	9,338	12,313	▲ 2,974	▲24.2%
	BtoBイノベーション	5,385	6,079	▲ 694	▲11.4%
	環境サステナ	1,479	1,508	▲ 28	▲1.9%
営業利益	5Gマーケティング	160	228	▲ 67	▲ 29.8%
	BtoBイノベーション	172	229	▲ 57	▲ 25.0%
	環境サステナ	▲ 1 5	A 1	1 3	

コロナ禍における次期を見据えた 積極的な投資により減収減益見込み



3. 今後の取り組みなど

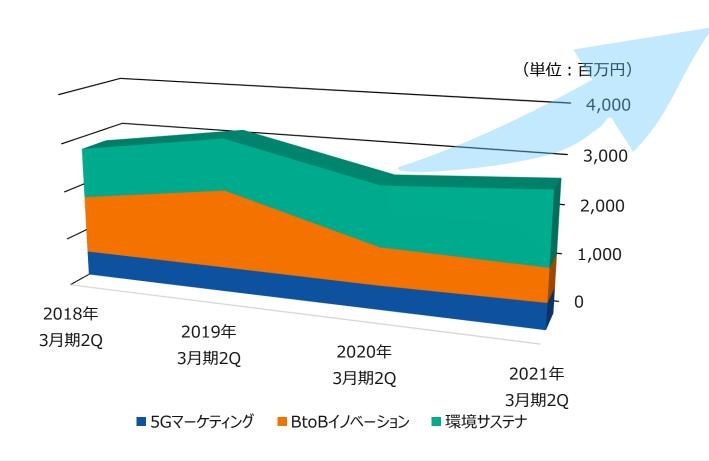
事業概要:事業セグメント名の変更



当期より、これまでの当社グループの事業のあり方を見直し、二十余年の営業活動により培われたノウハウ、顧客網等を新たな形で活用することで、次の成長段階へと移行していくことを企図して、事業セグメント名を変更。

事業概要:当社の継続収益状況 (STOCK)

事業領域拡大により、STOCK増大を目指す



今後の取り組み: A SDGs①



国連により設定されたSDGs (持続可能な開発目標)を受け、 アルファグループならではのSDGs、"A SDGs" (持続可能なア ルファの事業目標)をスタート。

「社会の変化のスピードが上がり続ける中、アルファグループが先頭に立ってより良い変化の形をつくっていきたい」という思いを込めて"A SDGs"と命名。

具体的には「健康・長寿の達成」「成長市場の創出・科学技術イ ノベーション」「インフラ整備」「省・再生可能エネルギー」「あらゆる 人が活躍する社会」の5つをテーマとして掲げる。

今後の取り組み: A SDGs²

健康・長寿の達成

成長市場の創出・科学技術イノベーション

インフラ整備

省・再生可能エネルギー

あらゆる人が活躍する社会

"A SDGs"





































本資料について

本資料に記載されている当社の計画、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、 本資料作成時において当社が合理的に入手可能な情報に基づき、 通常予測し得る範囲内での判断に基づくものです。

しかしながら、現実には通常予測し得ないような特別事情の発生または結果の発生等により、 本資料記載の計画とは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。 当社は、投資家の皆さまにとって重要と考えられるような情報の積極的な開示に努めて参りますが、 本資料の計画のみに全面的に依拠してご判断されることは、 〈れぐれもお控えいただきますようお願い申し上げます。

お問い合わせ先: 経営企画IR担当 03-5469-7302